

令和元年度 施策評価シート（平成30年度実績評価）

政策 06 みんなで築くまち
 施策 03 広聴と情報発信の充実
 主管課： 秘書課
 関係課： 総務課、企画課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民、市外の方	意図（どのような状態にしたいのか） 市民等が行政運営を理解し、市政への関心が深まるまちをつくる。 多くの市民が、行政情報は適切に共有されていると感じることができ るまちをつくる。
-----------------------------	--

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

守谷市を「終（つい）の住みか」としたいと感じる市民の割合 (%) 秘書課					
基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
0.00	59.50	62.20	70.00	80.00	90.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度から2.7ポイント上昇し、令和3年度目標値の90%に対する達成度は約7割とな っていますが、目標値とは乖離している状況にあります。 (原因) アンケートの結果を見ると、在住期間が5年未満の方は「終の住みか」としたいと 感じる割合が低い傾向にあります。転入されて間もない方に、守谷市の魅力が伝わらず、永 住意識につながっていない可能性があります。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	中				
次年度課題	課題とする				

市民と行政との間で、市政情報が適切に共有されていると感じる市民の割合 (%) 秘書課					
基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
74.30	69.80	73.20	75.50	77.80	80.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度からは3.4ポイント増加していますが、基準値からは1.1ポイント減少しており 、全体的な推移はほぼ横ばいの傾向にあります。 (原因) アンケートの結果を見ると、広報もりやを読む方の割合は増加していますが、ホー ムページを利用する方の割合は減少しており、全体的に指標が伸びない原因となっています 。情報入手手段は多様化し、市民の選択肢は増えていますが、情報発信量は媒体により差異 があるため、比較的情報量の乏しいSNS等のみの利用が多くなると、指標は伸び悩む可能性 があると考えられます。			
対前年度	向上				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	決算	決算	決算	予算	見込
事業費合計	11,078	22,037	38,894	39,635	39,635
人件費	19,221	27,220	22,904	0	0
トータルコスト	30,299	49,257	61,798	39,635	39,635

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
01 シティプロモーションの推進	低下	向上				10,818	21,809	38,666	39,300	39,300
02 広聴・情報公開の充実	向上	横ば				260	228	228	335	335

5 施策全体の取組状況と課題

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

守谷市シティプロモーション戦略プランに基づく効果的な事業展開を図り、シビックプライドの醸成を図る。 市民生活総合支援アプリMorinfoの認知度向上及び登録者の増に努める。 市広報紙、市HP・SNS等を活用して、様々な情報を分かりやすく提供する。 市広報紙をカラー化し、より見やすく情報が伝わりやすい紙面づくりを行う。	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

前年度は、シティプロモーション戦略プランに基づき、戦略的な情報発信や市民との情報共有に取り組みました。また、シティプロモーションサブサイト、インスタグラム、MorinfoWeb版を開設・公開するなど、情報発信の強化に取り組みました。 今年度も、シティプロモーション戦略プランに基づき、戦略的な情報発信や市民との情報共有に取り組んでいきます。また、広聴については、「私の提案」やMorinfoのレポート投稿機能等を活用し、業務量の増加にも配慮しながら、幅広い市民からの意見を聞く体制を整えます。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	より向上
	コスト方向性	維持

次年度の方向性（当該年度の全庁政策会議での決定事項）

引き続き、守谷市シティプロモーション戦略プランに基づき、戦略的な情報発信や市民との情報共有に取り組みます。 市民生活総合支援アプリMorinfoの認知度向上及び登録者の増に取り組むとともに、アプリの双方向性を活用し、情報発信力の拡充や市民の声の収集に努めます。また、広報紙、ホームページ、メール配信サービス、SNS等を活用し、様々な情報を分かりやすく提供していきます。広聴については、従来のやり方だけでなく、各課の業務の負担が増えないような方法を検討していく必要もあります。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持